

はもちろんだが、食文化史  
研究家の永山久夫氏は「免  
疫力を上げることで予防で  
きます。ビタミンCや酵素  
の豊富な露地ものの旬野菜

## 居酒屋倒産で見直される 「おひとりさま」



今年のビアガーデンは...

や果物を食べておくこと。  
夏はトマトやナスがおすす  
めです」と指摘する。  
医食同源で夏に立ち向か  
おう。

タバンクの調査では、昨年  
の倒産は623件で、3年  
連続して600件超の高水  
準を記録。中でも居酒屋の  
倒産は201件で、前年比  
4.1%増の過去最多とな  
った。同社情報企画課の加  
藤達朗氏が解説する。

「ガソリン価格の高騰や  
『巣ごもり消費』の浸透な  
どで外食の機会が減ったう  
え、原材料の高騰が影響し  
ました。『不況型』の倒産  
が80%を超えたのは初めて  
です。今年もこの傾向が強  
まり、夏までに大手チェー  
ン以外は倒産が増えるかも  
しれません」

夏場に向け、ビールの不  
足も不安材料だ。サッポロ  
ビールの仙台工場（宮城県

名取市）と千葉工場（千葉  
県船橋市）、アサヒビール  
の福島工場（福島県本宮市）  
と茨城工場（茨城県守谷  
市）、キリンビールの仙台  
工場（仙台市）と取手工場  
（茨城県取手市）が被災し  
た。一部が再開する一方、  
再開のめどが立たない工場  
もある。酒文化研究所の狩  
野卓也社長が推測する。

「工場の統廃合を終え、設  
備稼働率が高まっていた中  
での被災。節電問題を抱え、  
東日本の工場はピンチでし  
よう。家庭用の主力商品で  
目立った欠品は出ないと思  
いますが、居酒屋用の生樽  
はどうか。生ビールが飲め  
ないとすれば、個人経営の  
居酒屋は厳しくならざるを  
得ません」  
会社帰りに一杯がお決ま  
りの単身赴任者や独身の  
「おひとりさま」は行き場  
を失うことになるのか。  
「行きつけの中華居酒屋が  
2軒も閉店、夕食に困って  
いる」（妻子と別居中の50  
代運転手）、「一人では新し

い店を開拓しにくい。なじ  
みの店が閉店して困ってい  
る」（50代会社員）  
だが、トレンドウオッチ  
ヤーの木村和久氏は新しい  
うねりを見て取る。  
「筋金入りの『おひとりさ  
ま』は、どこで飲もうが楽

## 百貨店は売上高3割減 賃金・ボーナスカット必至

「景気は、東日本大震災の  
影響で急激に厳しい状況に  
なっている」  
内閣府が4月8日に発表  
した3月の「景気ウォッチ  
ャー調査」はこう表現した。  
「現状判断指数」は200  
0年の調査開始以来、最大

の落ち込みとなった。  
第一生命経済研究所の永  
濱利廣主席エコノミストは  
「震災の影響で2011年  
度の成長率が1.5%押し  
下げられ、マイナス成長に  
陥る可能性もある」と分析  
する。「停電による損失額  
が多い業種は、外食産業の  
休業が深刻なサービス業の  
5788億円、次いで卸業  
や営業時間の短縮が響く小  
売業が5688億円、半導  
体など電機が5397億  
円」（永濱氏）だという。  
小売業は早くも壊滅的な  
数字が出ている。関東中心  
に展開する伊勢丹の3月売



数えるほど出ればマシな方？

上高は前年同月比28%減、  
三越は同23%減。セブン&  
アイ・ホールディングスは  
今期の最終利益を前期比22  
%減と悲観的に予想する。  
主力産業の自動車も厳しい。  
カブドットコム証券の  
河合達憲チーフストラテジ  
ストは「今期の売上高は2  
割減を覚悟した方がいい」  
と指摘する。

企業はリーマン・ショッ  
ク直後を上回る勢いで非正  
規労働者の雇い止めや賃下  
げを始めた。労働組合「派  
遣ユニオン」には震災直後  
から500件近い相談が寄  
せられ、「計画停電が原因で  
売り上げが落ちたとして正  
社員が解雇や賃下げを通告  
されるケースが相次いでい  
る」（関根秀一 書記長）。

厚生労働省が3月15日付  
で出した通達も響く。「計  
画停電を理由とする休業は  
原則として労働基準法26条  
による休業には該当しな  
い」。同法26条は、会社都  
合の休業には給料の6割保  
証を義務付けている。都内

のNPO法人「労働相談セ  
ンター」の石川源嗣理事長  
は「すでに、通達を盾にと  
って6割保証をしないケー  
スが出ている」と話す。  
職を維持できても賃金や  
ボーナスの先行きは暗い。  
「一部の経営者が『ボーナ  
ス交渉は夏季分だけとした  
い』として冬季の交渉を先  
延ばしする動きがある。震

## ベクレルとシーベルト 簡易換算法で身を守る

福島第1原発の事故を機  
に厚労省が放射性物質の暫  
定規制値を策定した。放射  
性ヨウ素は年50ミリシー  
ベルト以下、セシウムは

5ミリシーベルト（50000ベクレル）  
以下なら安全との見解を示  
したのだ。その数値を基に  
食品ごとにも暫定規制値が  
設定された。放射性ヨウ素  
では、飲料水や牛乳は1キ  
ロ当たり300ベクレル、野菜、魚  
介類は2000ベクレル、放射性  
セシウムは飲料水や牛乳2  
00ベクレル、野菜や魚、肉類は  
500ベクレルだ。  
紛らわしいベクレルとシ  
ーベルト。そもそもどう違  
うのか。放射線医学総合研  
究所（千葉市）によると、



出荷停止になったり解除になったり

ベクレルは放射能を表す単  
位、シーベルトは人体が放  
射線を受けた時の影響を示  
す単位だ。健康面を考える  
なら、ベクレルをシーベル  
トへ換算する必要があるだ  
ろう。東京都大環境情報  
報学部教授で環境総合研究  
所所長の青山貞一氏が簡易  
換算法を提示する。  
「計算式は、放射能濃度（1  
キログラムあたりのベクレル）×実  
効線量係数×1日当たりの  
摂取量（キログラム）×摂取日数で  
す。実効線量係数は放射性  
物質ごとに異なります」  
係数は、1ベクレルのヨウ素1  
31は0.022ミリシーベルト、セ  
シウム137は0.013  
ミリシーベルト。  
例えば、規制値である2  
000ベクレルのヨウ素が検出さ  
れたホウレンソウを100  
グラム食べた場合、2000×  
0.022×0.1×4  
（4日）を考慮しない場合、  
（8日）を考慮しない場合、  
1年食べ続けると1606  
ミリシーベルトだが、前述した放射性  
ヨウ素の規制値の31分の1

だ。しかし、青山氏は机上  
の計算だけでは安心できな  
いと指摘する。  
「専門家の『ただちに健康  
への影響はない』という言  
い回しは、被曝によってす  
ぐに白血病やがんにはなら  
ないというだけで、中長期  
的な影響には言及していな  
い。原発事故が長引けば多  
くの食品や飲料水が汚染さ  
れ、ヨウ素やセシウム以外  
の放射性物質も経口や吸引  
で摂取する恐れがある」  
ヨウ素131は甲状腺が  
んの、セシウム137はが  
んや遺伝障害の原因にな  
る。  
「10年後にがんになっても、  
政府や東電は放射能との因  
果関係が分からないと責任  
逃れをするでしょう。米国の  
科学アカデミー委員会は05  
年、最小値の被曝でも人類に  
危険を及ぼす可能性がある  
と報告しています（青山氏）  
自衛するに越したことは  
ない。  
本誌・菊地 香  
ジャーナリスト・谷道健太